

西光寺だより

第一九三号 令和八年 九月一日発行

九月をむかえました。八月号は西光寺ホームページの方で載せさせていただき、皆さんには新聞や御堂さんを配布いたしました。

八月は、私が言うまでもなく暑い日が続きました。バイクでのお参りでは、汗を流しながら一軒一軒お伺いし、今年も無事にお盆を終えさせていただくことができました。

さて、夏の暑さを表す言葉には、最高気温が25度以上の「夏日」、30度以上の「真夏日」、35度以上の「猛暑日」、そして40度以上の「酷暑日」があります。

こうして暑さの呼び名を並べてみるだけでも、夏の厳しさを感じます。テレビの天気予報では、晴れを示す太陽のマークが、まるで画面から照りつけてくるように、ぎらぎらと輝いています。

八月も終わりを迎えようとしています。いまだにこの暑さが続いております。皆様におかれましても、くれぐれも体調には気をつけてお過ごし下さい。

ある御門徒さんから、「今年はあまり蚊に刺されませんでした。蚊もさぞかし暑いんでしょね」とのお話を伺いました。

そういえば、私自身も今年はあまり蚊に刺されていません。調べてみると、蚊は気温が35℃を超えるような猛暑になると活動を控え、日陰などの涼しい場所で休んでいるそうです。暑さは人間だけでなく、蚊にとっても厳しいものですね。

しかし、気温が少しずつ下がる夏の終わりから秋にかけては、冬を越すために卵を産もうと、人の血から栄養を蓄える「あばれ蚊」が活発になります。暑さが和らいだと思えば、今度は蚊との戦いが待っているようです。

毎年、夏を迎えるたびに暑さと向き合うことになりますが、お盆という仏教行事を通して、今日まで脈々とつながってきたのちに感謝することが出来ます。そして、そのいのちのつながりがあればこそ味わうことのできる季節の移り変わりを、穏やかな心で感じながら、体調に気をつけて過ごしていきたいものです。

合 掌

◆先月の報告◆

八月十五日(土)西光寺本堂にて盂蘭盆会のお勤めをいたしました。仏説阿弥陀經のお勤め・お焼香をさせていただきました。亡き方を思い偲ばせていただきました。各家々でのお盆参りとは違い西光寺本堂での一同でのお勤めに、夏の暑さの中、盂蘭盆会の意味を感じながらの時間でありました。

毎年、お盆の期間には親族が集まりご先祖様に手を合わせ、という日本の行事を大切に思いつつ、そのお心を仰げば仰ぐほど、数限りないご先祖様によって、この私のいのちが恵まれたことを慶び、仏法をより所に力強い人生を歩むことの大切さを改めて知る時間でありました。



◆九・十・十一月の行事◆

・九月 〃 在家報恩講（正信偈）

・九月 十八 日（金）

仏教婦人会報恩講

午後一時

西光寺本堂

・十月 十三 日（火）

秋季永代経法要

午後二時・七時

西光寺本堂

◎御講師 上田 暁成 師（本願寺派布教使）

※昼はお勤めとご法話で、夜はお勤めのみとなります。

・十月 二十四 日（土）

茨木東組 坊さんカレー

午後五時〃

西光寺本堂・駐車場

※この度、茨木東組17カ寺の寺院の僧侶の方々に「坊さんカレー」を作ることとなりました。先着100名無料。

大阪教区の重点プロジェクトのスローガンである『結ぶ絆から広がるご縁へ』に繋がりますよう茨木東の地域にある17カ寺の僧侶が協力して行う事業です。

はじめてのことで行き届かないところもありますが、僧侶が作るカレーを味わいながら、楽しいひと時を過ごして頂けたらと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

・十一月 二 日（月）

大谷本願墓参（みのり講・穂積講の方）

午後二時

大谷本廟お茶所



浄土真宗本願寺派 白毫山 西光寺

大阪府茨木市西河原一七一二

電話 〇七二一六二二一四七九四

FAX 〇七二一六二二一九二九一

<http://www.osaka-saikouji.net/>